

一般質問

・子ども達につなぐ明るい未来のために
・リニア中央新幹線工事に伴う
水問題について



福田伸次

問

少子化問題に対する市の取り組みについて伺う

答

少子化は本市のみならず、全国的な問題です。国においては「こども未来戦略」を策定し、児童手当の拡充や子育て支援の充実など、若い世代が安心して結婚・出産・子育てができる環境整備を進めております。本市においても国の施策と歩調を合わせながら妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援の充実に取り組んでいます。

問

保育施設の入園状況について伺う

答

本市には公立園3園及び民間園5園があり、令和8年5月1日現在、公立園では243人、民間園では339人、合計582人の園児が通園しております。入園申し込みに対しては、保護者の希望を尊重し入園調整を実施しております。特定の園や年齢に希望が集中する状況も見られますが公立園・民間園の連携を図りながら、保育需要に応じた受け入れ

問

白羽のんのん英育園について伺う

答

これまで保護者などから保育運営や職員体制などに関する相談をいただいていることを認識しております。市としては寄せられた内容について随時状況の把握に努め、園への聞き取りや情報収集を行っております。また、認可保育施設として、児童福祉法や関係法令に基づいた適切な運営がなされることが重要であることから、改善が必要と考えられる事項については、県とも連携しながら園に対して助言や指導を行っています。

問

リニア中央新幹線工事に伴う水問題について伺う

答

県は「流域の理解と協力を得ることが必要不可欠」としてJR東海に意見をしております。その意見に対し、JR東海が水源に影響が生じないための対策を、科学的・工学的に適切な工事手法や管理方法を用いることについて本市としても確認しています。

委 員 会 報 告

予算決算審査

特別委員会

令和8年6月17日に委員会を開催し、付託された議案第38号令和8年度御前崎市一般会計予算の補正（第1号）及び議案第39号令和8年度御前崎市下水道事業会計予算の補正（第1号）について関係部課長から細部にわたり内容の説明を求め、慎重に審査した結果、本委員会としては、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定しました。

原子力対策

特別委員会

令和8年6月19日に委員会を開催し、次のとおり説明を受けました。

- 1 浜岡原子力発電所の状況について
中部電力(株)
(1)不適切事案について、現時点で判明している事実を踏まえた改善すべき事項

- 意識・行動の変革
 - 組織・組織風土の変革
 - ルール・仕組みの強化
- 主に3項目について改善すべきものとして取り組んでいます。
- (2) 1・2号機の廃止措置の状況
現在、商業用軽水炉では国内初となる原子炉領域の解体を進めています。また、廃止措置の進捗に伴い、大量の海水が必要なくなつたため、取水路の埋め戻し工事を計画しています。
 - 2 静岡県・御前崎市による浜岡原子力発電所の安全対策等の現場点検について
GX推進課

本年1月の不適切事案を受け、中部電力(株)は設備の安全確保のための点検を実施しています。この点検結果について、5月28日静岡県と御前崎市は現地点検を実施しました。今回の点検項目は、全7項目中「燃料プールの燃料ラック内に使用済燃料を保管」と「燃料プール付近の異常の早期検知」の2項目についてであり、使用済燃料が正常に保管されていることや設定どおりの放射線の値で警報が発報されることなど、中部電力(株)が公表した点検結果と相違ないことが確認できました。